

「瀬田川リバプレ隊」に学ぶ、河川管理のあり方

～ 河川協力団体の本音に学ぶ、河川管理のあり方～

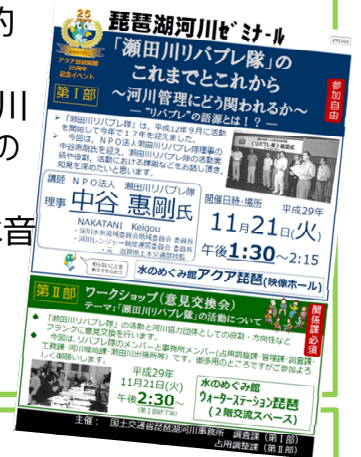
琵琶湖河川事務所

琵琶湖河川事務所では、職員の技術力向上および若手職員の育成を目的として、「琵琶湖河川ゼミナール」を開催しています。

今回はアクア琵琶開館25周年イベントの一環として、第一部に瀬田川の河川協力団体である「瀬田川リバプレ隊」の理事を講師に迎え、瀬田川リバプレ隊の活動や役割、活動における課題などをご講演いただきました。

第二部に、「瀬田川リバプレ隊」の隊員と意見交換会を行い、隊員からの本音の意見をとおして、これからの河川協力団体のあり方について話し合いました。

- 開催日：平成29年11月21日(火)
- 主催：琵琶湖河川事務所



<第一部 講演>

時間：13:30～14:20
 場所：水のめぐみ館 アクア琵琶
 講演：「瀬田川リバプレ隊」の
 これまでとこれから
 講師：中谷 恵剛 氏



(NPO法人「瀬田川リバプレ隊」理事)
 参加者：瀬田川リバプレ隊隊員・
 当事務所職員等 約30名

【講演内容】

- ・「瀬田川リバプレ隊」の活動の紹介
 河川協力団体として幅広い活動を行っており、その活動のやりがいや体験談を紹介。
- ・結成の歴史と活動理念
 うみ(湖)と里と山をつなぐ、楽しい川づくりを目指し、楽しみながら地域と協力していくことが大切。
- ・瀬田川における河川管理の課題
 外来水草繁茂や自生するヨシ、河川区域内の植生等の管理について、地域との連携も視野に入れた方向性を考えていく必要がある。



「瀬田川リバプレ隊」
 ロゴマーク

【意見・感想】

- ・天ヶ瀬ダムのダム湖への流木やゴミの漂着状況を広く一般の方々にも知らせて欲しい。
- ・楽しい川づくりを心がけておられることがわかりました。

<第二部 意見交換会>

時間：14:35～15:45
 場所：水のめぐみ館 ウォーターステーション琵琶
 テーマ：「瀬田川リバプレ隊」の活動について
 参加者：瀬田川リバプレ隊隊員・
 当事務所職員等 約20名

河川協力団体と事務所が相互に期待することを本音で意見交換し、今後も双方の意識を共有する場を継続していくことを確認。



過去の水害の記憶を地域へつたえていきたい

一緒に川を歩いて川をよく見てほしい

清掃や防災の情報をもっと発信していくべき



【問い合わせ先】
 国土交通省 近畿地方整備局
 琵琶湖河川事務所 占用調整課 / 調査課
 〒520-2279 大津市黒津4-5-1
 TEL 077-546-0844 (代表)



今年で開館25周年のアクア琵琶では12/3(日)に記念イベントを行うよ!!